

国際物流拠点産業集積地域那覇地区に係る指定管理者制度運用委員会 令和3年度 指定管理者モニタリング検証結果について

- 1 日 時 令和4年7月8日(金) 13:25~13:55
- 2 方 法 Web会議(沖縄県庁14階商工労働部会議室)
- 3 出席者
委員長 沖縄国際大学 教授 島袋 伊津子
委 員 大城税理士事務所 所長 大城 逸子
委 員 (株)沖縄産業振興センター 部長 玉那覇 正美
委 員 双日ロイヤルインフライトケイタリング(株) 工場長 岡松 淳也
- 4 検証事項 国際物流産業集積地域那覇地区における指定管理者のモニタリング
検証結果について
- 5 検証内容
(1) 指定管理者及び県が実施するモニタリングは適正になされているか
(2) 指定管理者に対する県の指導・助言は適切に行われているか
(3) 利用者アンケートや苦情に対する指定管理者や県の対応は適切に行われているか
- 6 検証方法
(1) 事務局(企業立地推進課)のモニタリング報告
(2) 質疑・意見
質問・意見者: 指定管理者制度運用委員会委員4名
回 答 者: 事務局又は指定管理者
- 7 国際物流拠点産業集積地域那覇地区の質疑・応答概要

<委員> 入居企業からの要望に沿って自販機を設置しているかと思うが、収入は計画より少ないとのことだった。その点についてどう考えるか。

<指定管理者> 現在設置している自販機は、協同組合が運用していたものを譲り受けたものである。自販機収入は当初計画では、1月あたり1万円、1年間で12万円を想定していた。しかし、実際に引継ぎを受けたのは今年1月からである。引継ぎが遅れたために売上は3万円になってしまったが、今年度は12万円を超えると思われるため、適正な収支をはかれるものと考えている。

<委員> IIサービスの質の評価の運営業務は、建物の修繕が早い、清掃が行き届いているということでSの評価を得ていてすばらしい。自社で業務を実施し入居者の要求に応じていることが評価されているものだと思う。

支出の項目のなかで印刷製本費が計画より約150%増加しているがどういった内容か。

<指定管理者> 昨年度は、プリンター料金のほかに納入通知書の作成を行った。納入通知書は、県への振込に使用するもので、委託期間の初年度にあたる昨年度に5年分を作成したため経費がかかった。

<委員> 駐車場に関するアンケートでスペースに不満があるというような記述があるがどのように対応しているか。

<事務局> 入居企業から追加で駐車場を借りたいという要望があるが、空きスペースは建物から遠く、提案しても遠慮させていただきたいということでマッチングがうまくいっていない状況である。

<委員> 女子トイレが不足しているというアンケートの改善要望を受けて、和式を洋式にする計画を進めているということだった。トイレの絶対数が足りないのかと思ったが、その点はいかがか。

<指定管理者> 数が足りないのもあるかもしれないが、和式を洋式に替えてほしいという具体的なご意見をいただいている。洋式の数が増えれば必要数はまかなえると考えている。

<委員> 新型コロナへの感染を広めないように努めるという話があったが、感染者数、感染者が出た場合の対処方法について教えてほしい。

<指定管理者> 罹患者が出た場合、入居企業に対して報告するようお願いしている。報告を受けたのは3件程度。罹患者がお手洗いを使った等の情報があればすぐにアルコール消毒を行っている。入居企業が独自で消毒作業を行っているという報告も受けている。

<委員> 入居企業は県へ報告義務はあるのか。

<事務局> 入居企業で罹患者が出た場合には、指定管理者の方から県に報告を入れるようにしており、その都度報告を受けている。

<委員> コロナの予防として、消毒は設置してあるものの、トイレの石鹼がプッシュ式タイプなので、自動で石鹼が出るような仕組みを検討されているのか確認したい。

<指定管理者> 水はセンサーで自動で出るところが多くをしめている。石鹼については今後導入を検討していきたい。

8 国際物流拠点産業集積地域那覇地区指定管理者の検証結果

モニタリングシート及び入居企業アンケート結果等から、指定管理者の運営状況は概ね適正に行われている。